



2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年8月1日

上場会社名 ゼリア新薬工業株式会社 上場取引所 東
コード番号 4559 URL <https://www.zeria.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長兼COO (氏名) 伊部 充弘
問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 西澤 知幸 TEL 03-3661-1039
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無：無
決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第1四半期の連結業績（2024年4月1日～2024年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	21,455	17.2	3,939	32.6	5,459	62.7	4,212	44.5
2024年3月期第1四半期	18,304	12.3	2,970	△0.2	3,355	12.8	2,915	12.1

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,318百万円 (26.5%) 2024年3月期第1四半期 2,622百万円 (△19.6%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	95.57	—
2024年3月期第1四半期	66.14	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	152,115	82,177	53.9
2024年3月期	150,533	79,828	52.9

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 81,931百万円 2024年3月期 79,622百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	22.00	—	22.00	44.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期（予想）	—	23.00	—	23.00	46.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	41,000	11.8	5,600	5.1	5,600	1.9	4,300	△20.3	97.55
通期	83,000	9.6	10,000	3.9	10,000	17.5	7,800	0.9	176.95

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更：無
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料P. 7「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (会計方針の変更に関する注記)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	2025年3月期1Q	53,119,190株	2024年3月期	53,119,190株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	9,039,525株	2024年3月期	9,039,354株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	2025年3月期1Q	44,079,743株	2024年3月期1Q	44,080,208株

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー：無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 経営成績等の概況 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(会計方針の変更に関する注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	7
(セグメント情報等の注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	9
3. 補足情報	10
(1) 主要製商品売上高 連結	10
(2) 新薬パイプラインの状況	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間の売上高は、214億55百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。営業利益につきましては、39億39百万円（前年同四半期比32.6%増）となりました。経常利益54億59百万円（前年同四半期比62.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は42億12百万円（前年同四半期比44.5%増）となりました。経常利益以下の増益は、売上の増加に加え、ユーロや英ポンドなどの欧州通貨に対するスイスフラン安の進行に伴い多額の為替差益が発生したことによるものです。

セグメント別の業績は、次のとおりであります。

①医療用医薬品事業

主力製品である潰瘍性大腸炎治療剤「アサコール」につきましては、国内市場においては2024年4月に実施された薬価改定の影響などを受け苦戦いたしました。海外市場において北欧などで好調に推移したことや為替の影響もあり、全体では増収となりました。「ディフィクリア」（国内販売名：「ダフクリア」）につきましては、フランス、スペイン、ドイツなどの国で売上を大きく拡大いたしました。炎症性腸疾患治療剤「エントコート」（国内販売名：「ゼンタコート」）につきましては、カナダで売上が好調に推移し、売上は伸長いたしました。機能性ディスペプシア治療剤「アコファイド」は、ほぼ前年度並みとなりました。

これらの結果、当事業の売上高は、146億50百万円（前年同四半期比22.6%増）となりました。

②コンシューマーヘルスケア事業

主力製品である「ヘパリーゼ群」につきましては、医薬品ヘパリーゼ群を中心に売上が伸長いたしました。また、「コンドロイチン群」、植物性便秘薬「ウィズワン群」につきましても堅調に推移いたしました。さらに2023年11月に新発売した「プレバリンαクイック軟膏」「プレバリンαクイッククリーム」が好調に推移し、皮膚疾患治療剤「プレバリン群」につきましても売上が伸長いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は、67億68百万円（前年同四半期比7.1%増）となりました。

③その他

保険代理業・不動産賃貸収入などにより、当事業の売上高は36百万円（前年同四半期比4.4%減）となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は1,521億15百万円となり、前連結会計年度末対比15億82百万円の増加となりました。その内訳は流動資産が605億7百万円で、前連結会計年度末対比26億98百万円の増加、固定資産が916億8百万円で、前連結会計年度末対比11億15百万円の減少となっております。流動資産の増減の主なものは、現金及び預金の減少4億26百万円、受取手形及び売掛金の増加25億円であります。また、固定資産の増減の主なものは、無形固定資産の減少13億70百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の負債合計は699億38百万円となり、前連結会計年度末対比7億66百万円の減少となりました。その内訳は流動負債が545億56百万円で、前連結会計年度末対比37百万円の増加、固定負債が153億82百万円で、前連結会計年度末対比8億3百万円の減少となっております。流動負債の増減は、買掛金の増加1億16百万円、短期借入金の減少9億87百万円、未払法人税等の増加8億61百万円、賞与引当金の減少1億46百万円、未払費用の増加等流動負債のその他増加1億94百万円であります。固定負債の増減の主なものは、長期借入金の減少8億32百万円であります。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は821億77百万円となり、前連結会計年度末対比23億48百万円の増加となりました。これは、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上42億12百万円、前期末配当の実施9億69百万円、為替換算調整勘定の減少8億76百万円等によるものであります。

これらの結果、当第1四半期連結会計期間末の自己資本比率は前連結会計年度末と比べ1.0%上昇し、53.9%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績につきまして、売上高・営業利益は、海外の医療用医薬品事業を中心に概ね計画通りに推移いたしました。経常利益・親会社株主に帰属する四半期純利益は、多額の為替差益の計上もあり計画を上回る進捗となりました。

第2四半期以降につきましても、概ね計画通りに推移する見込みですが、エネルギー・原材料価格や為替動向が不透明なため、現時点では2024年5月9日に公表いたしました連結業績予想を変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	20,323,724	19,897,538
受取手形及び売掛金	21,249,302	23,749,913
商品及び製品	7,569,173	8,181,428
仕掛品	1,842,077	1,580,768
原材料及び貯蔵品	5,078,508	4,955,539
その他	1,915,485	2,308,713
貸倒引当金	△169,241	△166,728
流動資産合計	57,809,029	60,507,173
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	6,607,334	6,535,322
土地	12,581,849	12,585,135
その他（純額）	7,328,652	7,515,730
有形固定資産合計	26,517,836	26,636,189
無形固定資産		
のれん	4,262,818	4,140,263
販売権	29,496,467	28,470,445
その他	9,380,420	9,158,817
無形固定資産合計	43,139,706	41,769,527
投資その他の資産		
投資有価証券	9,145,154	9,346,995
退職給付に係る資産	13,410,761	13,359,612
その他	552,538	537,947
貸倒引当金	△41,433	△41,474
投資その他の資産合計	23,067,020	23,203,080
固定資産合計	92,724,563	91,608,797
資産合計	150,533,593	152,115,970
負債の部		
流動負債		
買掛金	3,273,950	3,390,190
短期借入金	38,283,719	37,296,569
未払法人税等	1,967,210	2,828,304
賞与引当金	1,584,737	1,438,026
その他	9,408,853	9,603,150
流動負債合計	54,518,471	54,556,240
固定負債		
長期借入金	7,943,800	7,111,350
退職給付に係る負債	458,109	476,190
資産除去債務	56,239	56,292
その他	7,728,181	7,738,649
固定負債合計	16,186,329	15,382,482
負債合計	70,704,801	69,938,723

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	6,593,398	6,593,398
資本剰余金	11,685,121	11,685,121
利益剰余金	59,254,325	62,497,346
自己株式	△18,265,810	△18,266,163
株主資本合計	59,267,035	62,509,703
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,001,571	2,136,549
為替換算調整勘定	14,660,305	13,783,374
退職給付に係る調整累計額	3,693,650	3,502,265
その他の包括利益累計額合計	20,355,527	19,422,189
非支配株主持分	206,229	245,353
純資産合計	79,828,792	82,177,247
負債純資産合計	150,533,593	152,115,970

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	18,304,531	21,455,861
売上原価	4,573,804	5,476,557
売上総利益	13,730,727	15,979,304
販売費及び一般管理費	10,760,562	12,039,666
営業利益	2,970,165	3,939,638
営業外収益		
受取利息	7,101	56,109
受取配当金	190,557	223,829
為替差益	164,481	1,296,868
その他	140,512	68,238
営業外収益合計	502,653	1,645,045
営業外費用		
支払利息	110,727	115,163
その他	6,373	10,032
営業外費用合計	117,101	125,195
経常利益	3,355,717	5,459,488
特別利益		
固定資産売却益	—	1,773
特別利益合計	—	1,773
特別損失		
固定資産除却損	—	0
特別損失合計	—	0
税金等調整前四半期純利益	3,355,717	5,461,262
法人税等	441,923	1,222,267
四半期純利益	2,913,793	4,238,994
非支配株主に帰属する四半期純利益又は非支配株主に帰属する四半期純損失(△)	△1,626	26,217
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,915,420	4,212,777

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	2,913,793	4,238,994
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	625,787	134,977
為替換算調整勘定	△722,241	△864,025
退職給付に係る調整額	△194,771	△191,384
その他の包括利益合計	△291,225	△920,433
四半期包括利益	2,622,567	3,318,561
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,622,878	3,279,439
非支配株主に係る四半期包括利益	△310	39,121

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(会計方針の変更に関する注記)

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」等の適用

「法人税、住民税及び事業税等に関する会計基準」（企業会計基準第27号 2022年10月28日。以下「2022年改正会計基準」という。）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

法人税等の計上区分（その他の包括利益に対する課税）に関する改正については、2022年改正会計基準第20-3項ただし書きに定める経過的な取扱い及び「税効果会計に係る会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第28号 2022年10月28日。以下「2022年改正適用指針」という。）第65-2項(2)ただし書きに定める経過的な取扱いに従っております。これによる四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

また、連結会社間における子会社株式等の売却に伴い生じた売却損益を税務上繰り延べる場合の連結財務諸表における取扱いの見直しに関連する改正については、2022年改正適用指針を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。当該会計方針の変更は、遡及適用され、前年四半期及び前連結会計年度については遡及適用後の四半期連結財務諸表及び連結財務諸表となっております。これによる前年四半期の四半期連結財務諸表及び前連結会計年度の連結財務諸表に与える影響はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

税金費用の計算

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	11,947,965	6,317,994	18,265,960	38,571	18,304,531	—	18,304,531
セグメント間の内部 売上高又は振替高	3,085	58	3,143	188,488	191,631	△191,631	—
計	11,951,050	6,318,052	18,269,103	227,060	18,496,163	△191,631	18,304,531
セグメント利益	2,874,541	1,367,016	4,241,557	64,368	4,305,926	△1,335,761	2,970,165

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,335,761千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 3
	医療用 医薬品事業	コンシュー マーヘルス ケア事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	14,650,841	6,768,140	21,418,981	36,879	21,455,861	—	21,455,861
セグメント間の内部 売上高又は振替高	—	64	64	181,694	181,759	△181,759	—
計	14,650,841	6,768,204	21,419,046	218,574	21,637,620	△181,759	21,455,861
セグメント利益	3,740,019	1,473,640	5,213,659	62,901	5,276,561	△1,336,923	3,939,638

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、保険代理業及び不動産業等の事業を含んでおります。

2. セグメント利益の調整額△1,336,923千円は、主に報告セグメントに配分していない一般管理費等の全社費用であります。

3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費（のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。）及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,486,814千円	1,693,153千円
のれんの償却額	180,529千円	177,009千円

3. 補足情報

(1) 主要製商品売上高 連結

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	増減(△)率(%)
1. 医療用医薬品事業	11,947,965	14,650,841	22.6
アサコール	5,189,868	5,495,361	5.9
ディフィクリア	3,238,281	5,157,272	59.3
エントコート	1,092,305	1,570,726	43.8
アコファイド	770,702	765,854	△0.6
その他	1,656,807	1,661,627	0.3
2. コンシューマーヘルスケア事業	6,317,994	6,768,140	7.1
ヘパリーゼ群	2,557,467	2,800,364	9.5
コンドロイチン群	1,407,737	1,448,849	2.9
ウィズワン群	293,355	333,282	13.6
その他	2,059,434	2,185,643	6.1
3. その他の事業	38,571	36,879	△4.4
合 計	18,304,531	21,455,861	17.2

(2) 新薬パイプラインの状況

I. 国内開発状況

(2024年8月1日現在)

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
申請中	ZG-801/ パチロマーソルピテクスカルシウム	ゼリア	高カリウム血症	陽イオン結合非吸収性 ポリマー	導入品
フェーズⅢ	Z-338/アコチアミド	ゼリア	小児機能性ディス ペプシア	上部消化管運動改善作用	自社品
フェーズⅡ	ZG-802/アコチアミド	ゼリア	低活動膀胱	下部尿路機能改善作用	自社品
フェーズⅡ* (医師主導治験)	Z-338/アコチアミド	九州大学	食道胃接合部通過 障害	上部消化管運動改善作用	自社品

*: 日本医療研究開発機構 (AMED) の助成事業に採択

II. 海外開発状況

開発段階	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
承認 (ホンジュラス、ドミニ カ共和国、エクアドル、 チリ、エルサルバドル、 ペルー)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
承認 (タイ)	Z-338/アコチアミド	Meiji Seikaファルマ	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (ベトナム)	Z-338/アコチアミド	Pharmaceutical Joint Stock Company of February 3rd	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品
申請中 (シンガポール)	Z-338/アコチアミド	United Italian Trading Corporation Pte. Ltd.	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
申請中 (コロンビア、コスタリ カ、グアテマラ、パナ マ、ニカラグア)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)
フェーズⅢ (欧州、米国、カナダ)	Z-338/アコチアミド	Agastra-Lab s.r.l.	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)

発売となった開発品

発売日	開発番号/一般名	開発	適応症	作用機序及び特長	起源
2023年10月 (メキシコ)	Z-338/アコチアミド	Faes Farma	機能性ディスペ シア	上部消化管運動改善作用	自社品(導出)